



IHIグループでは、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)を重視した組織風土の醸成に取り組んでいます。すべての従業員がSOGIに関わりなく心理的安全性が確保され、その能力を発揮できるよう、以下の施策を実施しています。



IHIグループでは「基本行動指針」や「人権方針」の中で、「事業を通じて繋がるすべての人の人権に配慮する」と謳っています。社内福利厚生制度においては、SOGIに関わらず制度の利用が可能となっています。



IHIグループでは2024年を「DE&I元年」と定め、6月のプライド月間においては、各事業所にレインボー卓上フラッグの設置や希望者にレインボーブレスレットを配布しました。2025年度は、心理的安全性に関連する講演会などを企画しています。



2019年度から「IHIグループLGBTQ+アライ」を立ち上げ、定期的に活動(アライ通信の発行、講演会・研修会・カンファレンス開催など)を続けています。現在アライは3000名を超え、より心理的安全性の高い職場を目指し、一層活動を充実させていきます。



2019年度から有志によるパレード参加を続けてきましたが、昨年の「Tokyo Rainbow Pride2024」においては、社長を含む経営幹部や一般従業員およびご家族・パートナーの総勢100名でパレードに参加し、「Happy Pride」の声高らかに歩くことができました。



年1回開催している「アライカンファレンス」も、昨年3回目を迎え、今回は映画「息子と呼ぶ日まで」を鑑賞し、同作の監督・主演俳優のトークショーを行いました。参加者からは「身近にいるはずの当事者の方の想いに触れる貴重な経験ができた」と好評をいただきました。

work with Pride



LGBTQ+の皆さんが活躍できる職場を目指す、これら施策を実施した結果、IHIとして2018年度から7年連続「ゴールド認証」を受賞することができました。今後はグループ関係会社の認証に向けて働きかけていきたいと考えています。